

「AIの使い方の勉強」は、いっさい不要。

パーソナルAIエージェント「Minds by Animoca Brands」が日本語版正式ローンチ

「問いに答える」存在から「代わりに動いてくれる」存在へ。

指示ひとつであなたの日常やビジネスを助ける「自分だけの相棒」に



Animoca Brands Corporation Limited（以下、Animoca Brands）の戦略的子会社であるAnimoca Brands株式会社（以下、Animoca Brands Japan）は、本日8月6日（木）より、自分専属のAIエージェントを構築・活用できるパーソナルAIエージェントプラットフォーム「Minds（マインズ） by Animoca Brands（以下、Minds）」にて、日本語対応版が正式に提供開始されたことをお知らせいたします。

「Minds」は、専門知識がなくても、用途に合わせて自由に高度なAIエージェントを利用できる次世代型AIプラットフォームです。

直感的なチャット操作とPWA（Progressive Web App）対応により、PC・スマートフォンを問わず、ビジネスにおける複雑なタスク管理はもちろんのこと、推し活の情報収集や旅行プランの作成、毎日の献立づくりといった日常のサポートまで、あらゆるシーンでシームレスなAI体験を提供します。
※PWAとは、Webサイトをスマートフォンのアプリのようにホーム画面に追加して使える技術です。

▼「Minds」ホームページ

URL：<https://www.hellominds.ai/>

【本件に関するお問い合わせ先】

「Minds」PR事務局（サニーサイドアップ内）

担当：竹内（070-1516-6032）、酒井（080-4191-6301）、前田 Mail：minds_pr@ssu.co.jp

「Minds」開発の背景とコンセプト

「期待通りの答えを出すためにプロンプトを工夫するのが大変」「新しいチャットを立てるたびに、自分の前提や好みを一から説明し直している」「結局のところ、何かを達成するのに毎回自分から指示を出す必要がある」。これらは、従来の単一チャット型AIを使う中で、誰もが一度は感じたことのある“煩わしさ”です。

Mindsが目指しているのは、AIに人間が歩み寄るのではなく、AIが人間の暮らしや仕事の文脈に寄り添う世界です。

あらかじめテンプレートとして用意された「Mind（マインド）」を選ぶだけで、誰でも一瞬で各領域に特化した専門のAIエージェントを利用できます。また、自分専用のカスタマイズしたMindを複数作成し、それらをチームのように組み合わせることで、AI同士が自律的に連携が可能となります。そのため、専門知識を持たないユーザーでも、まるで頼れる専門チームを率いるかのような、シームレスなAI活用を実現します。

「Minds」の具体的な特長

①スマホを閉じてでも裏側で働く、放置可能な「非同期インターフェース」

Mindsは、専用アプリを開く必要がありません。普段お使いのメールやTelegramなど使い慣れたメッセージングツールから、日常的な言葉で指示を送信するだけで機能します。指示を出した後はスマートフォンやPCを閉じてでも、裏側でAIが24時間体制でリサーチやスケジュール調整、データ整理などのタスクを実行し、完了後に結果をメール等で通知します。

②あなたの好みを長期的に記憶する、複数の「専門AIエージェント」

「マーケティング用」「献立作成用」「トレーニング管理用」など、用途ごとに記憶構造が分かれた16種類の専門エージェント（マインド）が常時テンプレートとして即座に使用可能です。また、個々人のライフスタイルに合わせたマインドを自由に作成することもできます。各マインドは、その分野における過去のやり取りやあなたの好みを長期的かつ正確に記憶し続けるため、使うほどに手放せない相棒として機能します。

③AIエージェント同士が自動で連携・協力する「チームプレイ」

作成した複数のマインド同士をプラットフォーム上で接続したり、メールのCC欄に複数のマインドを指定することで、人手を介さずにAIエージェント同士が情報や記憶を共有しながら共同作業を進めることが可能です。ユーザーはあたかも「専門チームを率いる社長」のようにAIを活用できます。

④ワンタップで起動できる「PWA（Progressive Web App）対応」

スマートフォンの容量を圧迫する専用アプリのダウンロードは必要ありません。Webブラウザから「ホーム画面に追加」を行うだけで、アプリと同じようにワンタップで軽快に起動するPWAに対応しており、いつでもどこでもストレスなくアクセスできます。

日常およびビジネスでの活用例

Mindsには、専門的な知識を持たずとも、すぐに使い始められるよう、目的に合わせた「専門マインド」があらかじめ用意されています。仕事の効率化から、日々の家事、趣味の充実まで、ワークとライフのあらゆるシーンでどのように活躍するのか、その活用例を一部ご紹介します。

まるで優秀な専属秘書「スケジュールと日常業務の自律管理」

メールやTelegramなどの日常的なコミュニケーションツールを用いて、簡単な指示を送るだけで、AIがあなたに代わって裏側で稼働します。面倒なカレンダーの空き枠調整から、条件に合う移動手段や宿泊施設のリサーチ、取引先への返信メールの下書き作成まで、日常の細々としたタスクを一括で処理してくれます。



家族の好みや自身の生活スタイルをずっと覚えている「ライフサポート」

アレルギーや家族の好みを記憶させた「プライベートシェフ」が毎日の献立を考えたり、過去の運動履歴を把握した「パーソナルコーチ」が最適なメニューを提案したりと、あなたやご家族の事情・生活スタイルにぴったりと寄り添ったサポートを継続的に提供します。



日常のこだわりをサポート「趣味・推し活・休日プランの自動トラッキング」

好きなアーティストやブランドのSNS、Web上の最新情報（チケット発売日やメディア出演、新商品など）を、AIが24時間体制で追跡します。さらに、重要な日程は自動でGoogleカレンダーへの登録も行うことが可能となっており、忙しい毎日でも趣味や「推し活」の予定を見逃すことなく、スケジュール管理を完全自動化できます。また、お出かけ先などについてもメールやTelegramでリクエストを送っておけば、最適な移動ルートや穴場スポット、宿泊候補などを裏側で網羅的にリサーチし、見やすく整理して提案してくれます。



Animoca BrandsとAnimoca Brands Japanが目指す未来

Mindsは、一人では抱えきれない日々の煩雑なタスクから皆様を解放し、人間ならではの創造的な活動に集中できる『新しい暮らし』を提供いたします。

そして、我々のビジョンは、AIが単なる「便利な作業ツール」にとどまらず、ユーザーの価値観を深く理解し、あなたに代わって動いてくれる「真のデジタルエージェント」へと進化することです。

将来的には、Animoca Brandsが培ってきたブロックチェーン技術を応用し、デジタル空間においてAIエージェント同士が情報を共有し、ユーザーに代わって最適な選択や店舗の予約、商品の購入などの金銭のやり取りをも安全に行える「エージェントック経済圏」の構築を視野に入れています。

新しいテクノロジーが社会に安全に溶け込むよう、法整備の動向を注視し、安全性とコンプライアンスを最優先に据えながら、将来的にはAIがユーザーのエージェントとして、デジタル空間での手続きや価値の交換をシームレスに行う未来を目指し、技術研究と実証を進めてまいります。

代表コメント：

Animoca Brands 共同創業者兼会長ヤット・シウ（Yat Siu）

「As agentic AI continues to evolve at a rapid pace, Minds by Animoca Brands seeks to ensure that end-users retain complete control over their digital identity, data, and value, and that they have true ownership of their sovereign agents. Persistent AI agents represent a major evolution in personal digital agency, ownership, and the enhancement of human capabilities, and the launch of Minds in Japan is a key milestone in our global effort to build an open, user-centric agentic economy.」

「（日本語訳）エージェント型AIが急速な進化を続ける中、「Minds by Animoca Brands」は、エンドユーザーが自身のデジタルアイデンティティ、データ、そして価値を完全にコントロールし続けられること、そして自己主権型エージェントを真に所有できることを追求しています。

持続的なAIエージェントは、個人のデジタルエージェンシー、所有権、そして人間の能力拡張における大きな進化を象徴するものであり、日本におけるMindsのローンチは、オープンでユーザー中心のエージェント経済を築くという私たちのグローバルな取り組みにおいて、重要なマイルストーンとなります。」

代表コメント：

Animoca Brands Japan代表取締役社長CEO 松尾 直輝

「生成AIの普及で、生活は大きく便利になりました。しかし技術の進化はそこで止まらず、「問いに答える」存在から「代わりに動いてくれる」存在へと変わりつつあります。「もう一人自分がいたら」——誰もが一度は抱いた願いが、現実になろうとしています。

Mindsは特定の誰かのためだけに作ったものではありません。誰もが、自分のやりたいことを実現できるように作りました。

そして一人ひとりが自分のエージェントを持つようになった先には、AI同士が価値をやり取りする「エージェント型経済」が待っています。

今回の日本語対応により、日本の皆様がビジネスや生活の質をさらに高めるお手伝いができることを心から楽しみにしています。」

サービス概要およびご利用方法

Mindsは、公式サイト（<https://www.hellominds.ai/>）よりメールアドレスをご登録いただくことで、すぐにご利用を開始いただけます。

- **サービス名：** Minds（マインズ）by Animoca Brands
- **提供開始日：** 2026年8月6日（日本語版）
- **価格：**
 - 初回無料特典：初めて起動するMind（最初の3体まで）に、それぞれ200クレジットを無料付与いたします。
※4個目、5個目のMind起動時にも、それぞれ90クレジットを無料付与いたします。
 - リリース記念：この3体のうちクレジット残高が100を下回ると毎日自動で200クレジットを付与いたします。
※本キャンペーンは予告なく終了、または内容が変更される場合がございます。キャンペーンの詳細は[こちら](#)をご確認ください。
 - 追加クレジット：ご自身のペースに合わせた都度購入（\$10 / \$25 / \$50）、または月額プラン（\$10 / \$25 / \$50）をご用意しています。
- **対応言語：** 日本語、英語 ほか
- **公式サイト：** <https://www.hellominds.ai/>
- **公式SNS：** https://x.com/hellominds_jp

Animoca Brands Japanについて

Animoca Brands株式会社は、グローバルデジタル資産企業Animoca Brandsの戦略的子会社として2021年10月に設立されました。日本の知財・コンテンツ（IP）ホルダーのデジタル資産グローバル展開を支援するIP事業、ならびにグローバルプロダクトである「Minds by Animoca Brands」「AIR by Moca Network」の国内展開を推進しています。

会社概要

会社名：Animoca Brands株式会社

代表取締役：松尾 直輝

事業内容：Web3プラットフォームの構築、ブロックチェーン・NFTを活用した日本の知的財産（IP）のグローバル展開支援、および関連するエコシステムの構築

設立：2021年10月

会社HP：<https://animocabrands.co.jp/>

X（旧Twitter）：<https://x.com/Animocabrandssk>

【本件に関するお問い合わせ先】

「Minds」PR事務局（サニーサイドアップ内）

担当：竹内（070-1516-6032）、酒井（080-4191-6301）、前田 Mail：minds_pr@ssu.co.jp